



公共インフラ【道路・橋など】の役割や仕事について

教科・分野 [社会、職業・生き方]

学年[小 5～] 活動時間[座学 1 コマ、体験 1 コマ]

実施場所[各学校（体験内容により体育館、屋外）]



内容

(1) ねらい

- ・公共インフラは、人々が生活していくうえで、それぞれの役割があること・重要性を知る。
- ・普段何気なく使っている道路や橋などは、様々な仕事・人によって支えられていることに気付く。

(2) 活動内容

【座学】

- ・道路や橋など交通に関わる施設にはどのような種類があるか
- ・道路や橋などの整備や維持管理は、どのように計画、調査、設計、施工されているか
- ・道路や橋などの計画、調査、設計、施工には、どのような人々が携わっているか
- ・道路や橋などの維持管理の課題（老朽化問題等）について

【体験】

- ・建設業に関わる方と、実務体験（測量、コンクリート練、左官等）ができます。
- ・道路・橋梁工事が近隣で行われているなど、場合によっては現場見学を行うこともできます。

備考

- ・座学のみ、または体験のみでの実施も可能ですが、併せて実施することで学びが深まります。
(座学、体験を併せて実施する場合は、連続 2 時間または翌週などの別日に実施可能です。座学は体育館等で学年単位で行うことが可能ですが、体験はクラス単位が望ましいです。)
- ・学校が用意するもの：プロジェクター、ディスプレイ等があれば御用意ください。
- ・申込みは 1 か月前までをお願いします。申し込み後、打合せを実施します。

団体紹介

ジュニアサポーター浜松【住所：浜松市西区伊左地町 2460-2 UPCYCLE STUDIO】

※市内全域出張可能

ジュニアサポーター浜松は、令和3年4月に設立した団体です。弊団体は、子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促すための様々な活動（学校での授業、セミナー、職業体験等）を行っています。

【講師紹介】 鈴木康二〔元浜松市職員（土木技術職員）〕

子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促す様々な活動を行っていききたいという思いから、令和3年3月末に浜松市役所を退職し、ジュニアサポーター浜松を設立しました。

本授業は、浜松市役所職中、道路の整備・維持管理に関する業務に携わったキャリアを活かし、道路や橋などの公共インフラを題材としてキャリア授業を行うものです。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401